

## 基礎 基礎集合研修

独自のカリキュラムを作成し、座学と実習、事後課題を通して技術の修得と知識・技能の定着を図ります。  
事後課題において一定の成果を出した者のみに修了認定を行います。



防虫技術研修



微生物検査技術研修



異物検査機器研修

## 専門 専門技術研修 <認定試験>

全グループ会社から選抜され、高い技能を修得し最先端を行く技術者の養成が行われます。独自の試験制度をクリアした人材は専門技術者として認定されます。第三者または同等の資格者が客観的評価を実施しています。



### 筆記試験



基礎知識、関係法令等eラーニング、基礎研修等より出題。

### 実技試験



基本操作、保守・安全、高等テクニックをケーススタディで出題。

### 能力試験



技術者としての問題解決力、指導力をディメンション評価。



- 品質監査時に並行して、品質に関する勉強会を実施しています。
- eラーニングについては、国内同様、海外事業所へも展開し、活用しています。

20

◎社外仕入先管理 4原則  
(品質保証規程24項目 第9規程 社外仕入先管理 より)

**NH Nippon Ham Group**  
人輝く、食の未来

## <社外仕入先管理の4原則>

社外仕入先の管理に当たっては、次の項目を守り、実施する。

### 1) 品質保証確認書

取引先の保証体制及び管理体制の確認

### 2) 安全検証チェックリスト

使用している原材料、商品規格、表示の適正、微生物検査、アレルギー検査などについて確認

### 3) 品質監査

導入時初回監査、定期監査の実施

### 4) 安全検査

原材料及び商品の安全確認(微生物、アレルギー、残留農薬、添加物等)

国内、海外とも原則として、最終的に製品の規格、開発に関わっている箇所(また、その販売者)が管理を行い、上記書類、監査等の計画を進めること。

21

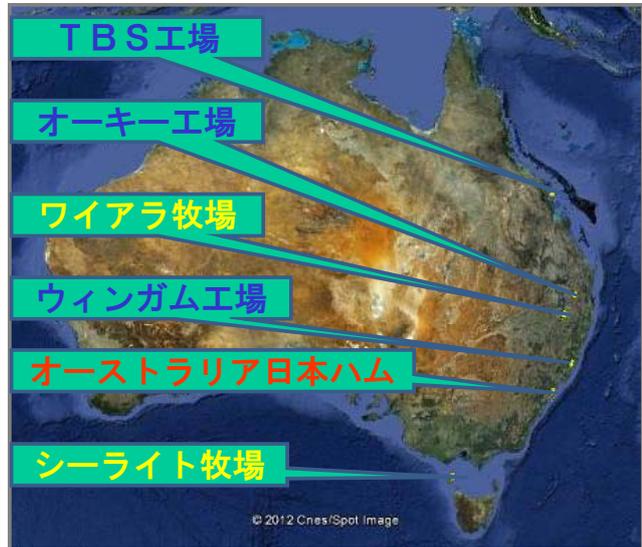
## 東海岸を拠点に牛の肥育・処理・輸出を行っています！

～育種・肥育～  
・オーキーホールディングス  
(シーライト牧場/ワイアラ牧場)

～処理～  
・オーキー(Oakey)工場  
・ウィンガム(Wingham)工場  
・Thomas Borthwick & Sons工場

～輸出～  
・オーストラリア日本ハム

～国内販売～  
・日本ハムグループ



※オーストラリア日本ハムがオーストラリア国内事業全体の統括を行っております。

肥育から販売まで一貫体制を敷くことでお客様の様々なご要望にお応えします。

## ワイアラ牧場紹介①



### 会社概要

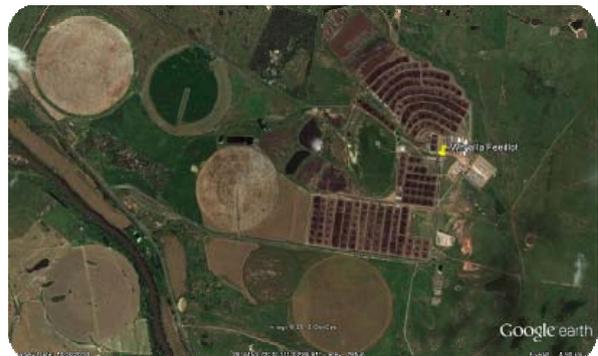


#### グループ事業の生体供給を一手に担っています！

- 設立年度：1987年
- 肥育開始年度：1990年～
- 本社所在地：クイーンズランド州テキサス市 (Texas, QLD)-QLD州とNSW州の州境
- 事業規模  
総敷地面積 — 5,316ヘクタール  
最大肥育可能頭数 — 50,000頭 (ライセンスは75,000頭)  
現在の肥育頭数 — 37,000頭(様々な要因で変動)  
ベン総数 — 242ベン  
穀物貯蔵可能数量 — 96,000トン  
水年間使用可能数量—7,700メガリットル
- メリット：安心安全はもちろん、日本人の嗜好性に合わせた穀物肥育、計画的な数量生産が可能。

**日本国内で取り扱うPBブランド牛はすべてワイアラ牧場で大切に育てられた牛です！**

衛星写真



ブリスベンより車で約4時間。広大な土地でストレスを最小限に抑えた肥育が行われております。オーストラリア国内でも単独では最大級の規模を誇ります。上記写真は、敷地の一部。

